

令和7年9月30日

令和6年度 中国地区船舶産業（造船・船用工業）生産動向

新造船手持工事は約 3.6 年分確保（微増）

船用工業生産高も昨年に引続き増加（約12%増）

中国地区（中国地方5県（山口県西部を除く））における令和6年度の船舶産業（造船・船用工業）生産動向をとりまとめましたので公表します。

「手持工事業量」は、直近3年間（R4～6年度）での平均年間建造量を基準とした計算で約3.6年分となり、引き続き十分な仕事量が確保できている状況です。対前年度比で見ると約0.02年分の微増（総トン数は1.8%増加、隻数は0.8%減少）であり、令和2年度に底（約1.9年分）を打ってから、世界的な新造船需要拡大も受け、増加が続いています。

「新造船受注量」は、対前年度比で見ると総トン数は5.4%減少、隻数は14.9%減少しています。これは、手持ち工事業量も十分にある中で、米国の高関税による海上貿易への影響など不確定要素も多く資機材も高騰している中で、今は船価を見ながら少し様子見の状態と受け止められます。

「建造量」は、対前年度比で見ると総トン数は9.4%減少、隻数は7.4%減少しており、人手不足、残業規制の導入による影響のほか、新燃料に対応した高付加価値船の建造に伴う工数増などの影響と考えられます。

「就航船の修繕実績」は、対前年度比で見ると生産高は33.5%減少、総トン数は3.9%減少、隻数は5.1%減少しています。これは、令和5年度に売上げの大きい船の修繕があった反動であり、令和4年度比では12.5%の生産高増加と順調です。

「船用工業の生産高」は、対前年比で見ると12.1%増加しています。これは、主要な船用機器で国際市場をリードしており、世界的な新造船需要拡大の恩恵を直接受けたためと考えられます。

【生産等実績値】

※【】内は、令和5年度の隻数実績

1. 新造船

・受注量	（令和6年度）	2,201千総トン	（対前年度同期比	5.4%減）	、	86隻【101隻】
・建造量	（同上）	2,061千総トン	（同上	9.4%減）	、	88隻【95隻】
・手持工事業量	（同上）	7,898千総トン	（同上	1.8%増）	、	235隻【237隻】
・建造許可実績	（同上）	2,367千総トン	（同上	15.6%増）	、	55隻【49隻】

2. 就航船

・修繕実績	（令和6年度）	402億円	（対前年度同期比	33.5%減）	、	2,338隻【2,463隻】
-------	---------	-------	----------	---------	---	----------------

3. 船用工業

・生産高	（令和6年）	2,297億円	（対前年同期比	12.1%増）
------	--------	---------	---------	---------

※詳細については、別添「Ⅰ. 造船動向」「Ⅱ. 船用工業製品の生産動向」をご参照ください。

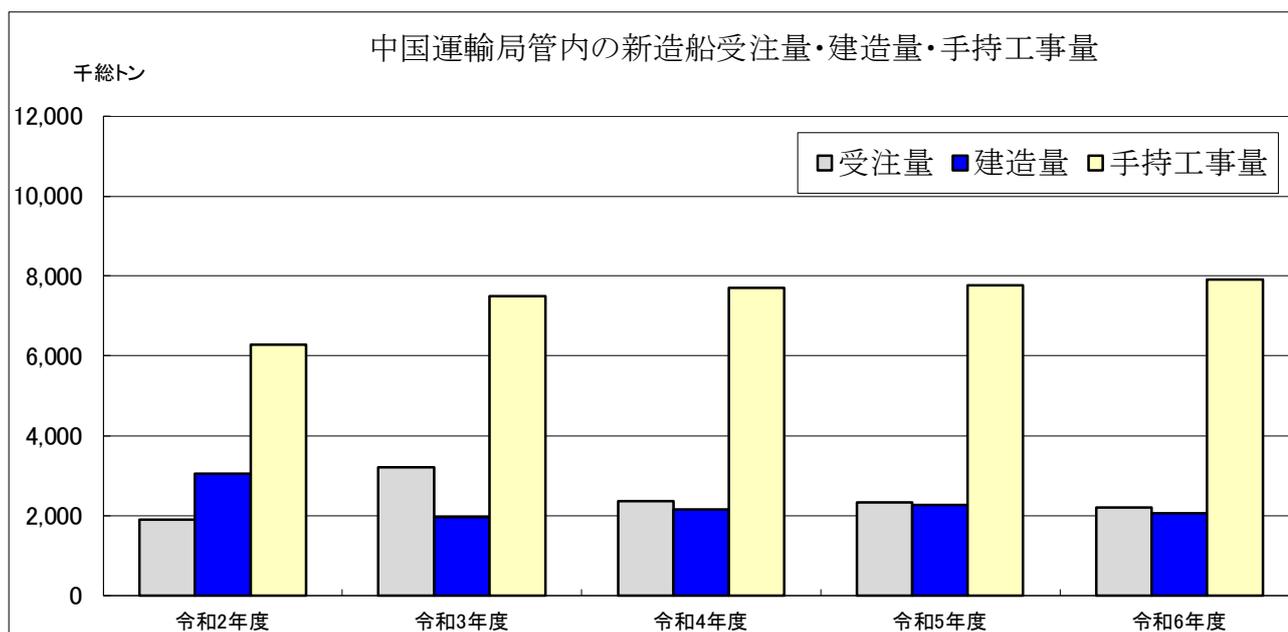
【問い合わせ先】

中国運輸局
海事振興部 船舶産業課
担当：筒井（つつい）・岸（きし）
電話：082-228-3691

I. 造船動向

令和6年度における中国管内の受注量、建造量、手持工事量及び建造許可実績並びに修繕実績は以下のとおりです。

1. 新造船受注量(表1-1・表1-2:参照)
2. 新造船建造量(表2:参照)
3. 新造船手持工事量(表3:参照)
4. 建造許可実績(表4:参照)
5. 修繕実績(表5:参照)



	(千総トン)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
受注量	1,899	3,209	2,359	2,327	2,201
建造量	3,039	1,975	2,154	2,275	2,061
手持工事量	6,267	7,501	7,707	7,759	7,898

※ 手持工事量は各年度末時点のものである。

※ 過去の受注量・建造量・手持ち工事量については、既発表値を修正している。

表1-1 新造船受注量(令和6年度)

	国内船								輸出船								合計	
	貨物船		油槽船		その他		計		貨物船		油槽船		その他		計			
	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数
大型	0	0	0	0	3	10,100	3	10,100	37	2,075,000	5	88,500	0	0	42	2,163,500	45	2,173,600
中型	9	6,868	8	2,872	6	764	23	10,504	0	0	2	14,240	2	2,376	4	16,616	27	27,120
小型	0	0	1	99	13	586	14	685	0	0	0	0	0	0	0	0	14	685
合計	9	6,868	9	2,971	22	11,450	40	21,289	37	2,075,000	7	102,740	2	2,376	46	2,180,116	86	2,201,405
令和5年度	12	29,290	9	10,736	27	5,761	48	45,787	42	2,036,777	11	244,269	0	0	53	2,281,046	101	2,326,833
					前年度比		83.3%	46.5%					前年度比		86.8%	95.6%	85.1%	94.6%

表2 新造船建造量(令和6年度)

	国内船								輸出船								合計	
	貨物船		油槽船		その他		計		貨物船		油槽船		その他		計			
	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数
大型	1	11,900	0	0	4	20,882	5	32,782	42	2,003,196	1	4,800	0	0	43	2,007,996	48	2,040,778
中型	8	4,242	9	11,402	5	467	22	16,111	1	670	2	2,895	0	0	3	3,565	25	19,676
小型	0	0	0	0	15	725	15	725	0	0	0	0	0	0	0	0	15	725
合計	9	16,142	9	11,402	24	22,074	42	49,618	43	2,003,866	3	7,695	0	0	46	2,011,561	88	2,061,179
令和5年度	12	13,790	4	487	25	9,388	41	23,665	47	2,229,640	5	21,770	2	220	54	2,251,630	95	2,275,295
					前年度比		102.4%	209.7%					前年度比		85.2%	89.3%	92.6%	90.6%

表3 新造船手持工事量(令和7年3月31日現在)

	国内船								輸出船								合計	
	貨物船		油槽船		その他		計		貨物船		油槽船		その他		計			
	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数
大型	3	24,930	0	0	14	57,479	17	82,409	115	6,842,922	22	882,800	1	8,275	138	7,733,997	155	7,816,406
中型	11	7,636	13	3,697	15	3,361	39	14,694	0	0	10	63,509	2	2,376	12	65,885	51	80,579
小型	0	0	2	182	27	1,572	29	1,754	0	0	0	0	0	0	0	0	29	1,754
合計	14	32,566	15	3,879	56	62,412	85	98,857	115	6,842,922	32	946,309	3	10,651	150	7,799,882	235	7,898,739
令和5年3月末現在	14	41,840	15	12,310	58	73,036	87	127,186	121	6,771,788	28	851,264	1	8,275	150	7,631,327	237	7,758,513
					前年度比		97.7%	77.7%					前年度比		100.0%	102.2%	99.2%	101.8%

(注1) 造船造機統計調査から作成

(注2) 総トン数は契約ベースによる

(注3) 昨年度の数値については、既発表値を修正している

(注4) 大型:10,000総トン以上の船舶の建造設備を有する造船所

中型:500総トン以上10,000総トン未満の船舶の建造設備を有する造船所

小型:500総トン未満の船舶の建造設備を有する造船所

表1-2 新造船受注量(令和6年度)

(用途別)

区分	令和6年度						令和6年度構成比率						令和5年度							
	国内		輸出		合計		国内		輸出		合計		国内		輸出		合計			
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数		
貨物船	一般貨物船	8	4,372	6	219,100	14	223,472	20.0%	20.5%	13.0%	10.0%	16.3%	10.2%	10	5,490	12	273,060	22	278,550	
	ばら積貨物	0	0	25	1,336,900	25	1,336,900	-	-	54.3%	61.3%	29.1%	60.7%	0	0	22	720,517	22	720,517	
	貨物兼油槽船	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	
	その他	自動車専用船	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0
		コンテナ船	1	2,496	6	519,000	7	521,496	2.5%	11.7%	13.0%	23.8%	8.1%	23.7%	0	0	8	1,043,200	8	1,043,200
		冷凍運搬船	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0
		RO/RO船	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	2	23,800	0	0	2	23,800
小計	9	6,868	37	2,075,000	46	2,081,868	22.5%	32.3%	80.4%	95.2%	53.5%	94.6%	12	29,290	42	2,036,777	54	2,066,067		
油槽船	一般油槽船	8	2,872	7	102,740	15	105,612	20.0%	13.5%	15.2%	4.7%	17.4%	4.8%	8	6,008	2	65,999	10	72,007	
	石油製品運搬船	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	4	143,700	4	143,700	
	化学製品運搬船	1	99	0	0	1	99	2.5%	0.5%	-	-	1.2%	0.0%	1	4,728	0	0	1	4,728	
	LPG運搬船	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	1	7,650	1	7,650	
	LNG運搬船	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	4	26,920	4	26,920	
	小計	9	2,971	7	102,740	16	105,711	22.5%	14.0%	15.2%	4.7%	18.6%	4.8%	9	10,736	11	244,269	20	255,005	
その他	22	11,450	2	2,376	24	13,826	55.0%	53.8%	4.3%	0.1%	27.9%	0.6%	27	5,761	0	0	27	5,761		
合計	40	21,289	46	2,180,116	86	2,201,405	100%	100%	100%	100%	100%	100%	48	45,787	53	2,281,046	101	2,326,833		

(注1) 造船造機統計調査から作成

(注2) 総トン数は契約ベースによる

(注3) 昨年度の数値は既発表値を修正している。

表4 建造許可実績(令和6年度)

区分	国内		輸出		合計			
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数		
貨物船	一般貨物船	0	0	8	139,960	8	139,960	
	ばら積貨物	0	0	28	962,400	28	962,400	
	その他	自動車専用船	0	0	0	0	0	0
		コンテナ船	1	2,496	13	1,229,500	14	1,231,996
		冷凍運搬船	0	0	0	0	0	0
		RO/RO船	0	0	0	0	0	0
	小計	1	2,496	49	2,331,860	50	2,334,356	
油槽船	一般油槽船	0	0	0	0	0	0	
	石油製品運搬船	0	0	1	6,690	1	6,690	
	化学製品運搬船	0	0	0	0	0	0	
	LPG運搬船	0	0	4	25,530	4	25,530	
	LNG運搬船	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	0	5	32,220	5	32,220	
その他	0	0	0	0	0	0		
合計	1	2,496	54	2,364,080	55	2,366,576		
前年度比	25.0%	11.0%	120.0%	116.7%	112.2%	115.6%		

※総トン数2,500トン以上又は長さ90メートル以上で近海以遠を航行できる構造の一般商船(純客船・官公庁船等を除く)が対象

表5 修繕実績(令和6年度)

(規模別)

区分 規模別	日本船			外国船			合計		
	隻数	総トン数	金額(千円)	隻数	総トン数	金額(千円)	隻数	総トン数	金額(千円)
大型	873	3,120,710	27,540,775	143	2,286,752	5,978,289	1,016	5,407,462	33,519,064
中型	803	310,650	5,283,120	6	3,057	5,200	809	313,707	5,288,320
小型	512	47,497	1,407,875	1	53	990	513	47,550	1,408,865
合計	2,188	3,478,857	34,231,770	150	2,289,862	5,984,479	2,338	5,768,719	40,216,249
前年度比	95.9%	110.5%	62.5%	82.4%	80.2%	105.5%	94.9%	96.1%	66.5%

(県別)

区分 県別	日本船			外国船			合計		
	隻数	総トン数	金額(千円)	隻数	総トン数	金額(千円)	隻数	総トン数	金額(千円)
広島県	1,600	3,128,116	27,501,690	142	2,111,749	5,580,479	1,742	5,239,865	33,082,169
岡山県	99	56,920	4,667,071	0	0	0	99	56,920	4,667,071
山口県	226	263,350	1,504,300	8	178,113	404,000	234	441,463	1,908,300
島根県	144	19,248	422,188	0	0	0	144	19,248	422,188
鳥取県	119	11,223	136,521	0	0	0	119	11,223	136,521
合計	2,188	3,478,857	34,231,770	150	2,289,862	5,984,479	2,338	5,768,719	40,216,249

(注1) 造船造機統計調査から作成

(注2) 大型:10,000総トン数以上の船舶の修繕設備を有する造船所

中型:500総トン以上、10,000総トン数未満の船舶の修繕設備を有する造船所

小型:500総トン未満の船舶の修繕設備を有する造船所

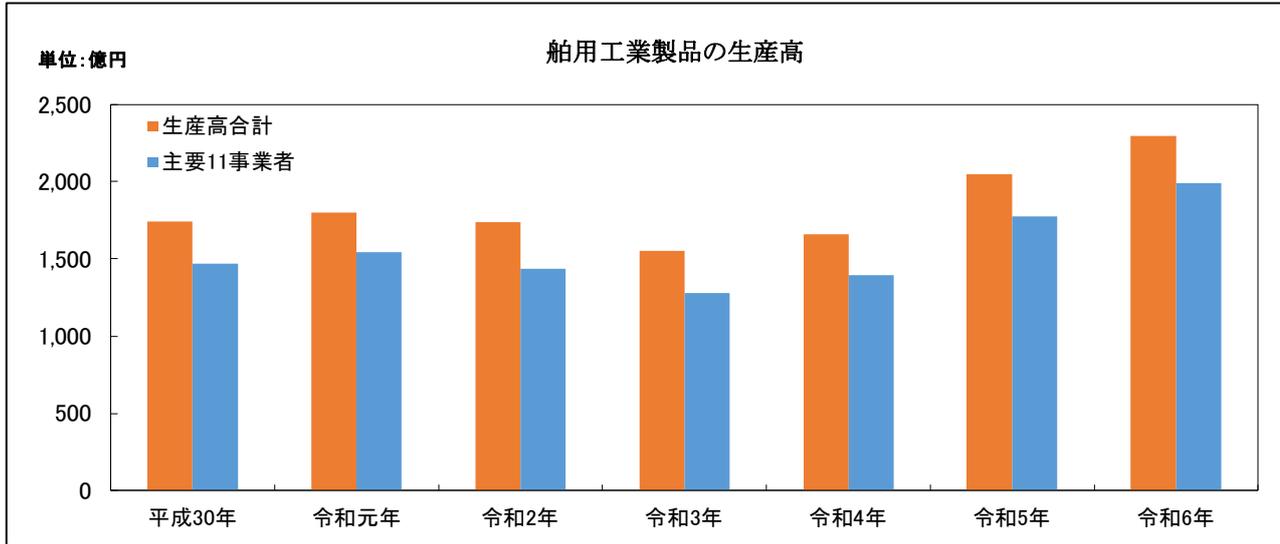
Ⅱ. 舶用工業製品の生産動向

令和6年の中国地区舶用工業製品の生産高は、2297億円(対前年比112.1%)であった。

また、全体の8割以上を占める主要11事業者(※)の生産高は、1990億円(対前年比112.0%)であった。

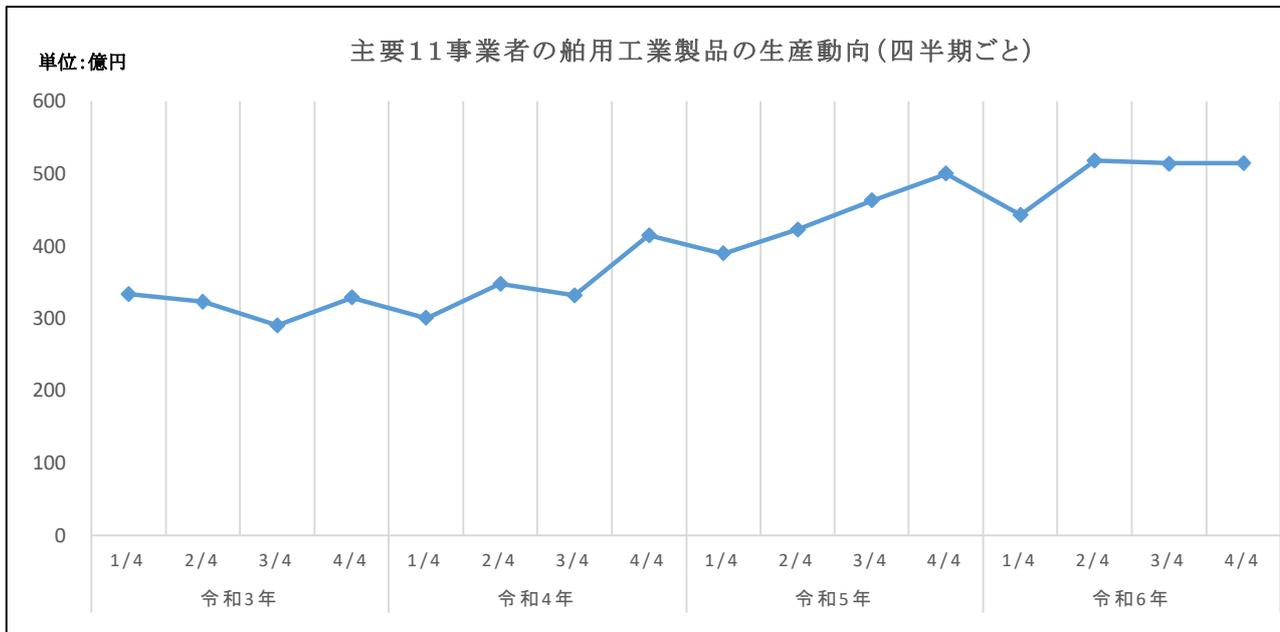
※主要11事業者

(株)三井E&S、(株)シンコー、ナカシマプロペラ(株)、大晃機械工業(株)、(株)共立機械製作所、(株)芝岡産業、ヤンマーキャステクノ(株)、(株)宮原製作所、(株)京泉工業、扶桑工業(株)、三井造船特機エンジニアリング(株)



(単位:億円)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
生産高合計	1,742	1,801	1,738	1,553	1,659	2,049	2,297
主要11事業者	1,471	1,547	1,436	1,277	1,396	1,777	1,990



(単位:億円)

	令和3年				令和4年				令和5年				令和6年			
	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4
主要11事業者	334	323	291	329	301	348	332	415	390	423	463	500	443	518	514	515